MITHILA MUSEUM COLLECTION: INDIAN COSMOLOGY ART

1. ジヴヤ・ソーマ・マーシェ《ベールから生まれた娘》1996 年

和歌山県とインド・マハラシュトラ州との友好交流による

ミティラー美術館コレクション展

インド・コスモロジーアートの世界

2022 年 10 月 8 日（土）– 12 月 25 日（日）

プレス向け解説会とオープニングイベントのご案内

プレス向け解説会：2022 年 10 月 7 日（金）14 時から
オープニングイベント：2022 年 10 月 7 日（金）15 時から（14 時 30 分から受付）
ぜひ、この機会にご取材いただきますようお願い申し上げます。
＊同時開催の「コレクション展 2022- 秋冬　特集：田中恒子コレクション」もご覧いただけます。

和歌山県立近代美術館
学芸担当：奥村一郎、藤本真名美　広報担当：村井
〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上 1-4-14
ＴＥＬ：073-436-8690　ＦＡＸ：073-436-1337
E-MAIL：press@momaw.jp　ＷＥＢ：https://www.momaw.jp

和歌山県立近代美術館
The Museum of Modern Art, Wakayama

ミティラー美術館コレクション展

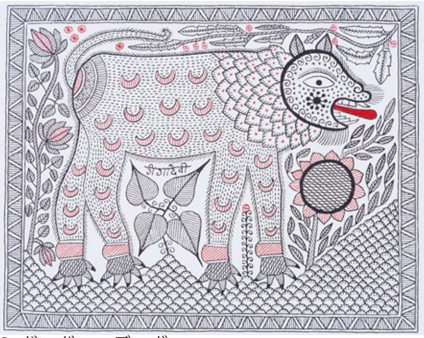
2022 年 10 月 8 日（土）– 12 月 25 日（日）

和歌山県はインド経済を牽引するマハラシュトラ州と、2013 年に覚書を締結し、交流をスタートしました。広範な分野における相互の交流拡大を目的に、着実に友好関係を深め、来年には覚書締結 10 周年を迎えます。本年はまた、日印国交樹立 70 周年の記念すべき年でもあり、この機会を捉え、記念事業として、ミティラー美術館のコレクションを紹介する展覧会を開催いたします。

新潟県十日町市の山中にあるミティラー美術館は、1970 年代を中心に活動した前衛音楽グループ「タージ・マハル旅行団」のメンバーである長谷川時夫氏が設置・運営する私設美術館です。1982 年に開館した同館は、ミティラー地方で 3000 年にわたって母から娘へと伝承されてきた壁画「ミティラー画」、先住民族であるワルリー族が描く「ワルリー画」、ゴンド族に伝わる「ゴンド画」のほか、テラコッタなど多数の作品を収蔵しています。また、同館はインドからアーティストを招聘した滞在制作を積極的に続けており、そこで生まれた新しいフォークアートも注目すべき作品群です。これら多彩なコレクションの質と量は世界に類がないものとして、インド政府をはじめ国内外から高く評価されています。

本展覧会ではミティラー美術館の協力を得て、同館のコレクションから約 50 点を紹介します。コスモロジーあふれるインド美術の魅力に触れていただくことで、和歌山県とインドの友好を深める機会としたいと思います。

ミティラー美術館（新潟県十日町市）



2. ガンガー・デーヴィー
《上弦の月を喰べる獅子》1990 年

3. ゴーダーワリー・ダッタ
《チャクラ》1990 年

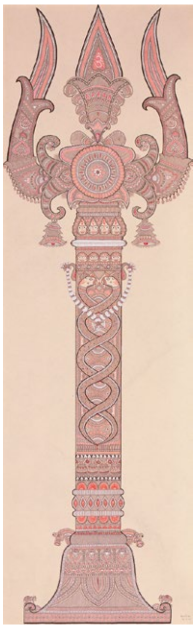
開催概要

山青し 海青し 文化は輝く
きのくに文化月間
令和4年11月1日(火)～11月30日(水)

主　催	和歌山県、和歌山県立近代美術館
特別協力	在大阪・神戸インド総領事館
協　力	エアインディア
会　場	和歌山県立近代美術館　1 階展示室 B
会　期	2022 年 10 月 8 日（土）– 12 月 25 日（日）
開館時間	9 時 30 分–17 時（入場は 16 時 30 分まで）
休 館 日	月曜日（ただし、10 月 10 日は開館し、翌 11 日休館）
観 覧 料	一般 350(270）円、大学生 240（180）円　（ ）内は 20 名以上の団体料金

＊同時開催の「コレクション展 2022- 秋冬　特集：田中恒子コレクション」と共通料金でご覧いただけます
＊高校生以下、65 歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料
＊10 月 22 日、11 月 26 日、12 月 24 日（毎月第 4 土曜日）は「紀陽文化財団の日」として大学生無料
＊11 月 22 日（火）は「和歌山県ふるさと誕生日」により入場無料
＊12 月 4 日（日）は入場無料

和歌山県立近代美術館
The Museum of Modern Art, Wakayama



4. ゴーダーワリー・ダッタ《トゥリシューラ》1994 年

5. ジヴヤ・ソーマ・マーシェ《村の結婚式》1994 年

6. シャンタラーム・ゴルカナ《船》2015 年

7. ジャンガル・シン・シュヤム《チャーンディー女神》1999 年

8. ララ・パンディット《自動車》2005 年

掲載用画像については広報担当にお問合せ下さい。
※すべてミティラー美術館蔵です。
※文字のせ、トリミング等はご遠慮ください。

関連イベント

内容の変更、事業の中止などを行う場合は、当館ウェブサイトでお知らせします。

▶ミティラー美術館館長によるフロアレクチャー
日時：10 月 9 日（日）13 時 – 1 階展示室 B にて ＊要観覧券
講師：長谷川時夫（ミティラー美術館館長）

▶長谷川時夫トーク＆ライブ「タージ・マハル旅行団からミティラー美術館へ」
日時：11 月 5 日（土）15 時 30 分 –18 時 30 分（15 時開場）予定 2 階ホールにて ＊参加無料
出演：Stone Music（長谷川時夫、金子ユキ、むんな、Endurance、Keisuke Sakai、Tatsuro Murakami、TOMC）、川崎弘二（電子音楽研究）、他に特別ゲストあり
＊展示室は 17 時にて閉室。カフェ「BRING BOOK STORE」は、21 時まで営業予定。詳細は当館ウェブサイトなどにて後日お知らせします。

▶講演会「現代に生きるインドのフォークアート」
日時：12 月 18 日（日）14 時 –15 時 30 分（13 時 30 分開場） 2 階ホールにて ＊参加無料
講師：中尾智路（福岡アジア美術館学芸員）

会期中のイベント

▶「WAKAYAMA COFFEE MARKET 2022」（主催：market wakayama）
日時：10 月 8 日（土）、9 日（日）、10 日（月・祝） 11 時 –19 時 当館屋外スペースにて

▶音楽イベント「Museum Palette 2022」（主催：わかやまミュージアムパレット実行委員会）
日時：10 月 23 日（日）10 時 –16 時 当館屋外スペースにて

同時期に開催の展覧会

▶特別展 稗田一穗展
会期：9 月 10 日 (土) – 11 月 6 日 (日)

▶コレクション展 2022- 秋冬
特集：田中恒子コレクション
会期：10 月 8 日（土）– 12 月 25 日（日）

▶企画展 ニッポンの油絵
会期：11 月 12 日（土）– 12 月 25 日（日）

▶【和歌山県立博物館（となり）の展覧会】
特別展 濱口梧陵と廣八幡宮
―広川町の文化財とともに―
会期：10 月 15 日（土）– 11 月 23 日（水・祝）
企画展 きのくにの信仰
会期：12 月 3 日（土）– 2023 年 1 月 22 日（日）